

公募型プロポーザル審査の選定結果について

大阪市立自然史博物館

1. 案件名称
大阪市立自然史博物館ミュージアムショップ運営業務（長期継続）
契約期間：契約締結日から令和9年3月31日まで
2. 審査委員会の開催日及び開催場所
開催日：令和6年2月16日（金）
開催場所：大阪市立自然史博物館 集会室
3. 選定した受注予定者
特定非営利活動法人大阪自然史センター
4. 選定委員（順不同、敬称略）
伊丹市昆虫館 館長 坂本 昇 様
八尾市しおんじやま古墳学習館 館長 福田和浩 様
桃山学院大学経営学部経営学科 教授 井上 敏 様
5. 審査を行った事業者
1者

6. 評価基準及び審査結果（選定員の評価点の合計点）

評価内容	配点	配点×3	評価点
①事業の目的及び業務内容の理解度（30点）			
博物館のミッションとミュージアムショップのコンセプト	10点	30点	25点
博物館におけるミュージアムショップの位置づけ	10点	30点	25点
来館者のニーズの把握	10点	30点	24点
②企画力・独創性・実現性（30点）			
ミュージアムショップにおける商品構成の基本的な考え方	10点	30点	28点
オリジナルグッズ開発における企画力・コンセプト	10点	30点	28点
コンセプト実現の妥当性・可能性	10点	30点	25点
③実施体制（20点）			
実施・運営体制の基本計画	10点	30点	28点
スタッフの研修	10点	30点	27点
④類似業務の実績と発展の可能性	10点	30点	22点
⑤賃借料 一定割合の設定	10点	30点	28点
合計	100点	300点	260点

7. 審査結果

審査の結果、評価の合計点が最も高かった、特定非営利活動法人大阪自然史センターを本業務委託の受注予定者として選定する。

※プロポーザル方式により公募を行ったが、応募が1名のみであったため、当該業者を契約候補者とするについて、有識者会議で検討し、各委員の合議により適格であると判断し、契約の相手方として選定した。